

大会に参加して

京都紫光SC 五年 井本 善入

ぼくは、一日目、わっせさんのリフティング教室で、何でもやってみないとできるかできないのかは分からないと思いました。ネットワークは、体せいを意識してすること、できるんだなと少し不思議でした。わっせさんの最後の言葉の、「とにかく練習」という言葉が心に残ったので、自分からやっせんして行動し、その次に練習をするようにしたいです。

二日目、ぼくは、課題を見つけました。それは声かけです。ぼくは、指じしているつもりでも、相手には聞こえていないことが多かったです。意識して声を出していましたが、あまリチームがもり上がらなかつたので、ぼくの課題になりました。

三日目、声かけを意識して試合をしました。決勝戦のATS戦で負けているときも、ナイッシュューレーヤ、次、次、という声かけができず、自分も、チームも成長していると思えました。

今回、高知県へ行って、自分のことだけではなく、チームのことが大切だと思えました。これから、ほくは、感謝、チーム、声かけを大切に、試合に取り組みたいです。